

明治史料館通信

1990.10.25 (季刊 年4回発行) Vol. 6 No. 3 通巻第23号

シリーズ

沼津兵学校とその人材



姻戚関係にみる沼津兵学校の人物

沼津兵学校の関係人物は、同じ田幕臣として血縁や姻戚関係で深く結ばれている例が少なくない。ここでは、主な人物たちの系図を掲げることによって、同校の人脈の一端を示してみたい。



沼津兵学校第4期資業生
西村正立
↑
舅
↓
婿

←
義兄弟
→



沼津兵学校三等教授
中根 淑



沼津病院重立取扱 林洞海
↑
舅
↓
婿



沼津兵学校附属小学校生徒
榑 倅



沼津兵学校
第7期資業生
成瀬隆蔵



少参事・軍事掛
江原素六

←
義兄弟
→



沼津兵学校一等教授
赤松則良



沼津兵学校二等教授
浅井道博



←
義兄弟
→

沼津兵学校一等教授
田辺太一

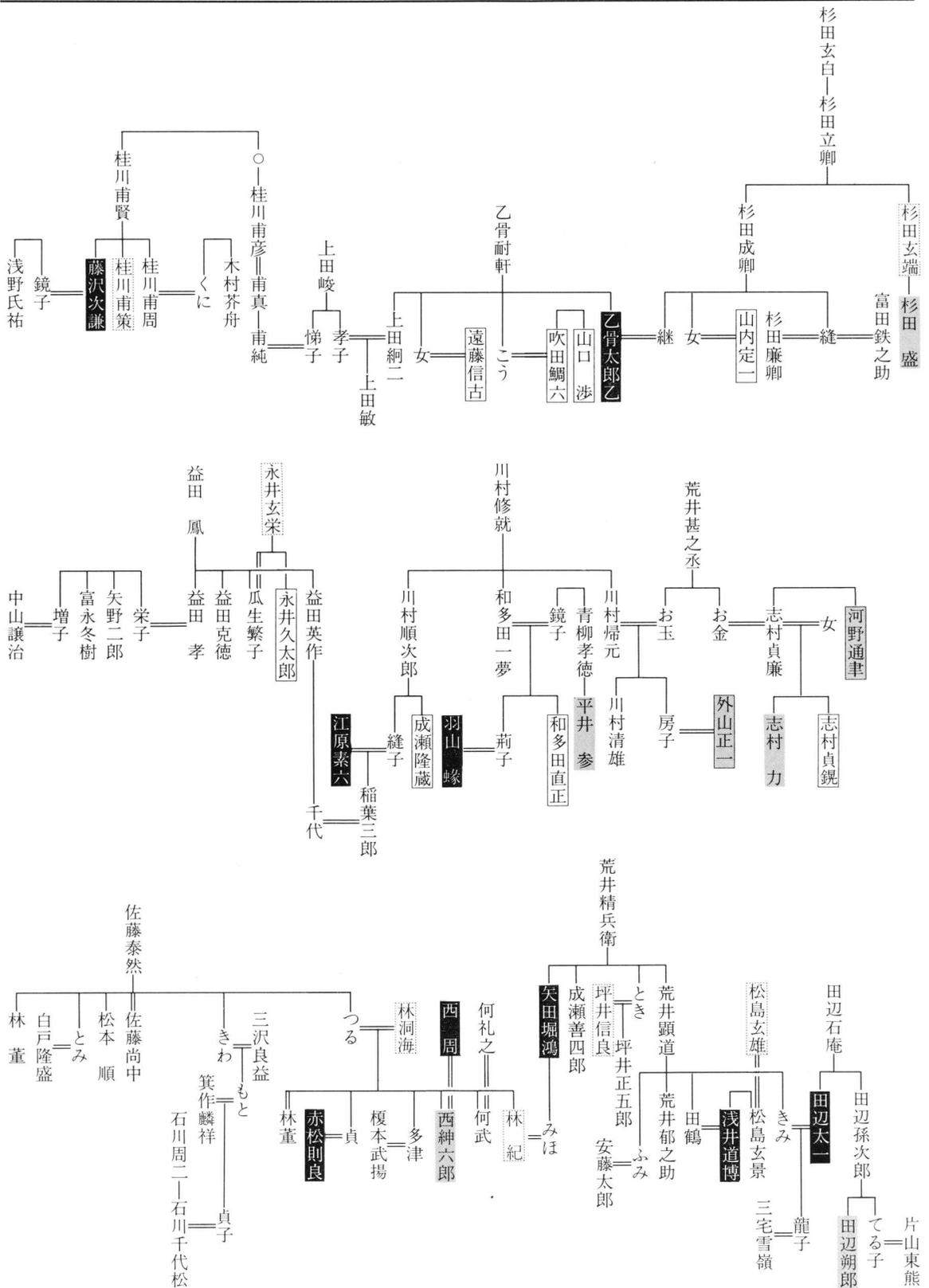


沼津兵学校第2期資業生
成沢知行

←
義兄弟
→



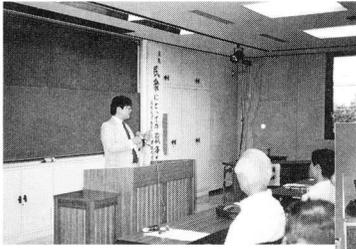
沼津兵学校一等教授
渡部 温



お知らせ欄

◎企画展「明治の戦争と民衆」
好評のうちに終了

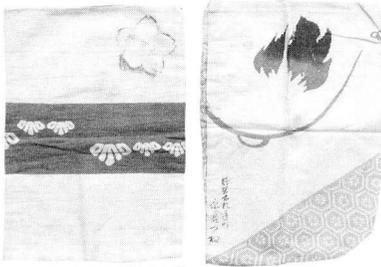
8月1日より開催していました企画展「明治の戦争と民衆―沼津市域にみる日清・日露戦争―」は9月30日で終了しました。期間中には市内外から多くの来館者があり、8月5日と12日の講演会も盛況でした。



大濱徹也氏の講演
(8月5日)



企画展解説書『沼津市域にみる日清・日露戦争』
に掲載できなかった展示品の一部



慰問袋
(秋山太郎氏所蔵)



静浦村馬込出身の歩兵第34連隊下士官
秋山俊嶺の日露戦争陣中日誌
(安富俊麿氏所蔵)



歩兵第十八連隊平壤攻撃之図絵馬
(馬込神明神社所蔵)

◎企画展解説書『沼津市域に
みる日清・日露戦争』について

企画展は終了しましたが、解説書の残部があります。展示を見逃した方はどうぞお求め下さい。一部一〇〇〇円、送料二一〇円。

◎当館所蔵の川村清雄作品が
静岡市で展示されています

10月1日(月)から28日(日)まで静岡市民ギャラリー(静岡市役所一階)で開催されている「静岡市ゆかりの画家たち」(主催静岡市・同市教委)において、当館所蔵の川村清雄の作品三点が展示されています。川村は、江原素六の妻の弟(本当は従弟)で、明治期洋画界の先駆者でした。

◎展示室くん蒸の実施

10月8日から12日までの五日間にわたり、史料を虫害・菌害からまもるため三階・四階展示室のくん蒸を行いました。

沼津市明治史料館通信 第23号

編集 沼津市明治史料館
発行

〒410 沼津市西熊堂372-1

☎〇五五九(23)三三三五